

令和6年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 5項 2目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち(産業・観光・文化)

基本施策4 文化・芸術振興

【会計】一般会計

施策1 歴史・文化資産を保全・活用します

9款:教育費 5項:社会教育費 2目:文化財保護費

事業	225	埋蔵文化財収蔵施設整備事業
担当所属	文化課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
1,372千円	1,372千円				

【事業の概要】

事業の概要	<ul style="list-style-type: none">令和元年度に損傷した弥富収蔵庫の緊急避難先として、旧佐倉図書館書庫を文化財収蔵庫とし、施設管理を行います。収蔵庫の修繕を行います。
事業の目的	<p>発掘調査に伴う出土遺物を適切な環境で保管し、将来にわたり資料として活用します。最終的には、資料を弥富・宮小路の2カ所に集約し、整理作業の効率化と復元公開活動の迅速化を図ります。</p> <p>また、室内で作業に従事する調査補助員や、資料実見に訪れる学生・研究者、展示室見学の児童の安全を確保するため修繕を実施します。</p> <p>令和元年の台風被害により損傷した弥富文化財収蔵庫収蔵棟の代替施設として、旧佐倉図書館書庫などを使用して収蔵品を保管し、併せて展示公開施設を建設します。(既設建物の利用)</p>
事業の効果	<p>出土遺物を検索可能状態で管理し、整理作業の・資料管理の効率も向上します。</p> <p>資料公開の通年実施が可能となり、市民の学習意欲に応えることができます。</p> <p>さらに、老朽化した箇所の修繕を実施することで、見学者・職員等の不測の負傷・事故を未然に防ぐことができます。</p> <p>佐倉新図書館建設により不用となる既存施設を活用することによって経費を節減できます。</p>

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
光熱水費	110千円	文化財収蔵庫(旧佐倉図書館書庫)の電気料
修繕料	967千円	文化財収蔵庫の修繕のための経費
12 委託料		
警備委託料	295千円	文化財収蔵庫(旧佐倉図書館書庫)の警備委託料
計	1,372千円	